

開設71周年

## 防府航空祭開催

防府市制施行  
90周年

令和8年6月7日(日)、8時30分から航空自衛隊防府北基地で令和8年度防府航空祭(幸せます防府)が行われ、宇部支部から2名が参加しました。梅雨入りが例年より若干早く、小雨模様の生憎の天候でしたが、約 1万人の観客(報道発表)で賑わいました。

会場では記念式典に続き、航空学生による音楽ドリル、陸・海・空自衛隊の各種航空機・装備品の展示、音楽演奏、車両の体験試乗などが行われ、多くの来場者は満面の笑みを浮かべていました。

また、9時からT-7、UH-1J(陸)、C-2などの航空機が順次展示飛行を行い、熱心な空自ファンが望遠レンズ付きのカメラで競って撮影してました。気象状況の影響でT-4の飛行はありませんでしたが、昨年航空機事故で中止となったブルーインパスが3年ぶりに飛来、一糸乱れぬ飛行と美しいスモークで空自ファンを堪能させました。

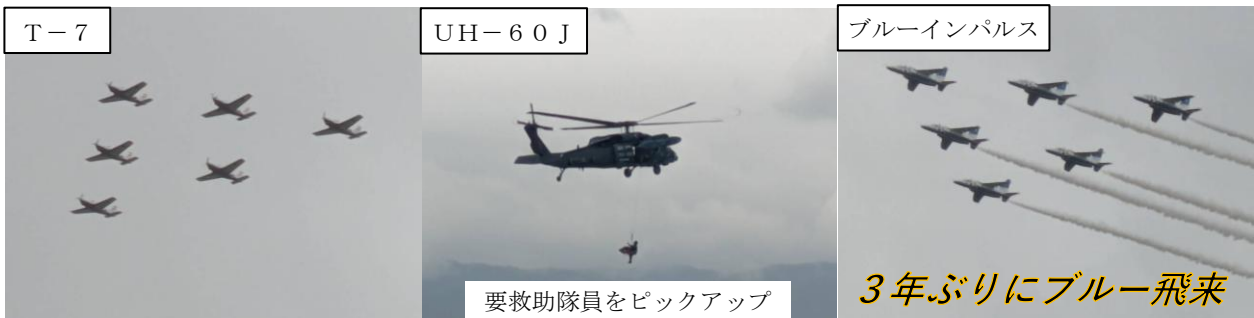
また、2026年3月23日に宇宙作戦団に増強改編された第2宇宙作戦隊の装備品など真新しい装備品が展示され、航空自衛隊ファンを始め小学生などの子供さんの注目の的になりました。

【記念式典等】



(左) 防府市制施行90周年を記念した特別塗装のT-7。(中) 記念式典で待機中の西部航空方面隊の音楽隊 (右) 航空学生で編成されたドリル隊。

【展示飛行】



【装備品展示】



(左) 防府北基地に所在する第2宇宙作戦群保有のレーダ。人工衛星や宇宙デブリ(ごみ)を監視する。(中) 宇宙作戦群のエンブレム。(右) 水陸機動団の上陸用ボート。船外機も併せて展示されていた。相浦駐屯地(長崎県)から来訪。